

アマミノクロウサギ・トラスト・キャンペーン 終了のご報告

公益社団法人日本ナショナル・トラスト協会は、3月より開始した「アマミノクロウサギ・トラスト・キャンペーン」について、寄付目標額 2,000 万円を達成し、下記の通り本キャンペーンを終了しましたのでお知らせいたします。

世界自然遺産の登録が予定されている奄美大島ですが、森の 9 割が民有林で、乱開発の危険と隣り合わせです。本キャンペーンは、国の天然記念物第一号であるアマミノクロウサギをはじめ、多くの希少な生きものが生息する奄美大島・瀬戸内町内の森約 100ha を買い取り、当協会のトラスト地として永続的に守っていこうとするものです。本キャンペーンでいただいたご寄付は、土地の取得費用等として使います。

本キャンペーン終了後も、希少な野生生物のすむ森や、水源の森など重要な自然地を買い取るためのトラスト・キャンペーンを展開していく予定です。引き続き、当協会の活動にご理解・ご支援の程、よろしく願いいたします。

記

○実施期間：2013年3月4日～7月30日

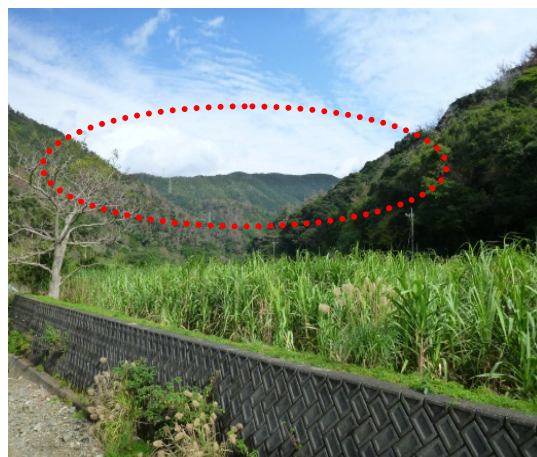
○寄付金総額：2,004万5,942円(目標金額2,000万円)

○寄付金の主な使途：土地の購入費・調査費・登記費

○キャンペーンを通じて守られた森：鹿児島県大島郡瀬戸内町内の森 982,854 m²



奄美大島と徳之島だけに生息する、ウサギのルーツで「生きた化石」とも言われています。森が切り開かれ生息地が失われ、絶滅の危機にあります。
(写真：常田守)



対象地の森は、アマミノクロウサギをはじめルリカケスなど野生生物の宝庫で、水源の森でもあります。

【問い合わせ先】

(公社)日本ナショナル・トラスト協会

担当：中安・庭野

171-0021 豊島区西池袋 2-30-20 音羽ビル TEL. 03-5979-8031 FAX. 03-5979-8032

キャンペーン専用サイトはこちらから <http://www.ntrust.or.jp/>

○寄付金の内訳:

■一筆オーナー・コース

公図をもとに分けられた28筆(区画)の一筆を一口として、当協会による土地の買い取りを応援していただくコースで、寄付者はその筆に森の名前をつけることができます※。このコースに16の企業や団体、個人から**26区画分・1,681万円**のご寄付をいただきました。そして、下図の通り、それぞれ森の名前が命名されました。 ※寄付者が土地所有権を取得するものではありません。

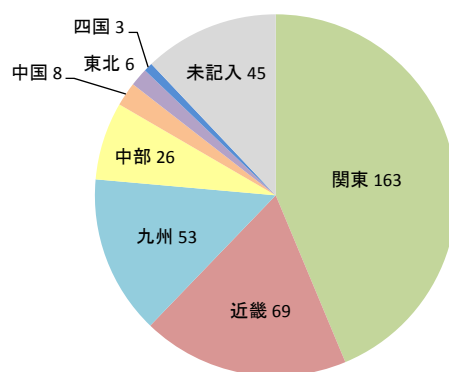


■みんなの森コース

一口1,000円の寄付で参加するコースで、寄付金は「みんなの森」(1号地と2号地の2区画分)の取得費に充てます。このコースには、**373名**からのご寄付と街頭での募金により**323万5,942円**が集まりました。

関東からの参加者が最も多く、次いで近畿、九州という状況でした。都道府県別でみると、トラスト地のある鹿児島県や東京都、大阪府、神奈川県、埼玉県から多くの方に参加いただきました。インターネットや新聞、ラジオ番組、JAL機内での告知、ACジャパンのCM等、様々なところで本キャンペーンのことを知り、参加いただきました。

みんなの森コース 寄付者数の内訳 (人)



○今後の予定:

トラスト地であることを示す看板を、年内を目途に設置する予定です。トラスト地は、原則、自然環境の保全を目的とした森として、改変することなく維持していきます。トラスト地をフィールドとした環境教育の推進やエコツアーの実施については、引き続き専門家や地元自治体の瀬戸内町と協議しながら、自然環境に負荷を与えない範囲で豊かな自然を地域振興につなげる方法を考えていきたいと思ひます。

【問い合わせ先】 (公社)日本ナショナル・トラスト協会 担当: 中安・庭野

171-0021 豊島区西池袋 2-30-20 音羽ビル TEL. 03-5979-8031 FAX. 03-5979-8032

キャンペーン専用サイトはこちらから <http://www.ntrust.or.jp/>